



スタンドパイプ（消火栓用消火機材）操作手引き 船橋会

スタンドパイプは消防車が入れないような狭い道路地での火災の際に、町の皆さんがどなたでも利用できる消火機材です。 万に備えて使用法を一緒に学びましょう。

スタンドパイプ収納箱（町内11ヶ所に設置）

鍵は掛かっていませんので、いつでも開けられます
中にはホースなどの機材が収納されています



- ・十字器（消火栓鍵） マンホールの蓋開けに使用
- ・スピンドルドライバー（水の出し入れを調節）
- ・スタンドパイプ 上水道とホースの接続器
- ・管そう（放水口） ホース先端に接続



マンホール（黄線で囲まれた方を使います）

マンホールは各種あるが、路上黄色の線で囲まれているのが消火栓マンホールです

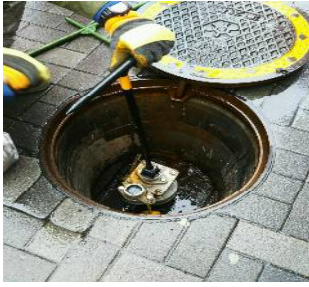
※四角の消火栓マンホールもあります

十字器（消火栓鍵）でマンホールを開ける

蓋の穴に十字器をしっかりと差し込み、テコの応用で蓋を浮かせ、引き上げ、支点を中心にズルズル180度回す。蓋は重いので、2人以上で開けましょう。

消火栓鍵の長い方は丸マンホール用、短い方は角型マンホール用です。





マンホールの中です（上水道）

蓋を開けたら直ぐにスピンドルドライバーを、真ん中の開栓バルブにかぶせる。回すと水をホースに送水し、締めると送水は停まります（水道蛇口と同じ要領）

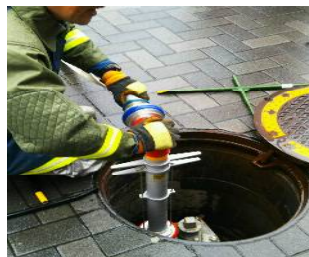
※重い蓋が倒れた時の支えにもなるので、必ず実行を！



スタンドパイプ取付け

水道の吐水口にスタンドパイプを取付けます。

取付けたら、一度引手を持ち、引き上げるようにして、固定されていることを確認するのを忘れずに



ホース取付け・展張

スタンドパイプにホースを取り付けます

ホースを転がして伸ばし（スタンドパイプに力が掛らないよう注意）、先端に放水口（菅そう）を取付けます。

※最初に放水口を取付けてからホースを延ばすのも可



放水口（菅そう）の取り付け

放水口（菅そう）をホースの先端に取り付けます
しっかり取り付けられているか確認を忘れずに。

放水スタンバイOKのコール（合図）

放水口（菅そう）がセットされたら、目標方向に向け、スタンドパイプの担当の方に、片手を上にあげ「放水始め」のコール（合図）を送ります。（声は聞こえない時もあるので）

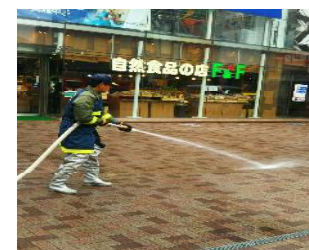
消火栓スタンドパイプから筒先放水者が見通せない場合は、中間伝達係を配置する



放水開始！（消火作業） 放水停止

マンホールのスタンドパイプ担当は、コールを受けたら、片手を上にあげ「放水始め」と告げ、スピンドルドライバーで栓を開いて水を送り消火作業。「放水やめ」（合図は、片手を横にあげる）は、スピンドルで栓を締めます。

以上です。いざという時には。慌てずに、落ち着いて実行しましょう



設置場所、地図、操作ビデオ等は下記船橋会ホームページをご参照ください

<http://www.funabashikai.com> 又は検索：船橋会